平成24年度第2回匝瑳市内循環バス 利用向上対策委員会 会議結果概要

〇日 時 平成25年1月29日(火)午後2時~3時05分

○場 所 匝瑳市民ふれあいセンター 2階 視聴覚室

○出席者 委員20名(4名欠席)事務局(環境生活課) 3名

- 1 開会
- 2 委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員長選出 岩井委員を委員長に選出
- 5 議事
 - (1)アンケート調査結果、分析について(報告)
 - (2) 市内循環バスのあり方について ※詳細別添のとおり
- 6 その他
 - (1) 今後のスケジュールについて
 - (2)委員の委嘱について
- 7 閉会

5	業 重	
U	唯一	

委員長

本日の議事は2点あるようですが本会の協議内容について事 務局からの説明を求めます。

事務局

前回の委員会で決めたアンケートの結果が出ました。事務局で 結果の分析を行いましたが、委員の皆様からのご意見をいただき たい。

また、現行の運行契約が平成25年度をもって終了するため、 アンケート結果や地域の実情を踏まえた平成26年度からの市 内循環バスのあり方について方向性を導いていただきたい。

委員長

会議の趣旨がわかりました。では、議事の(1)アンケート調査結果、分析について事務局からの報告をお願いします。

事務局

≪ (1) アンケート調査結果、分析について配布資料(資料1, 2) に基づき説明≫

委員長

事務局からの報告が終わりました。以上の報告で質問ございませんか。

委員

1路線の時間制限はあるのでしょうか。

事務局

特に時間制限はありません。現状は1周70分から80分かかっています。

委員

要望にもあるとおり、もっと集落をきめ細かく回れば利用者が 増えるのではないか。

委員

停留所までの時間のことですよね。

事務局

アンケート結果、「自宅から停留所まで徒歩での時間」「バス乗車時間の上限」の2通りについて伺いました。

結果を見ると、自宅から徒歩で5分以内に停留所がある、乗車時間は30分以内との回答が一番多い状況でした。

委員長

他にございますか。無いようであれば以上で議事(1)の報告 及び質疑を終了いたします。

続きまして、議事(2)市内循環バスのあり方について審議いたします。

先ほどの事務局の説明では、今回のアンケート結果や地域の実情を踏まえた平成26年度からの市内循環バスのあり方について方向性を導いていただきたいとのことでしたが、あり方とは平成25年度をもって運行契約終了とのことであり、平成26年度以降の運行について、まずは継続、廃止、位置づけなどを審議すればよいのでしょうか。

事務局

はい

委員長

では、委員の皆様には、アンケート結果・地域実情などから平成26年度以降の市内循環バスのあり方について自由な意見を いただきたい。

事務局から、市内循環バス導入の経緯や他市町の状況について 参考になることはありますか。

事務局

≪市内循環バス導入の経緯及び近隣市町の状況について説明≫

委員長

なにかご意見はありますか。

委員

デマンド型乗合タクシーとはどのようなものでしょうか。

事務局

セダン型またはワンボックス型の車両を使用して、利用者の予約に応じて乗合により運行します。予約の前に事前登録を必要としている事例が多くあります。

委員

予約方法は。

事務局

電話で予約を行う例が多いと聞いています。

委員

先日テレビで見たのですが、東大の先生が考案した方法がある ようです。事務局はご存知ですか。

事務局

はい。コンビニクルというシステムですが、近隣では山武市で 導入していると聞いています。

委員

多古町と山武市で、デマンド交通を導入しているようです。循環バスの便数を減らして導入しているのでしょうか。

事務局

多古町では、循環バスを平日運行、土日祝日にデマンド交通を 導入しています。山武市では基幹バスとデマンド交通を併用して 導入しています。どちらもバスの便数を減らしてということでは ないと考えます。

委員

委員から平成26年度以降どうしたらいいか意見を出すということですが、事務局としてアンケートの中から方向性を出して 委員に示すべきではないでしょうか。

それから、デマンド交通は停留所を固定せず、予約があった場合は自宅まで来るので停留所から遠いというのは解消されます。また、便数についても車両が空いていれば乗れるというのを考えると、平成26年度以降はデマンド交通の導入が市民のニーズではないでしょうか。山武市でも喜ばれているようです。他の市町

村でもそういう方向にあると受け止めています。事務局の考え方はいかがでしょうか。

事務局

貴重なご意見ありがとうございます。現時点で事務局からの案ですが、平成26年度に向けて市内循環バスの利用向上を図っていく。今後の方向性について、市内循環バスで補えない部分が出てくることが想定されます。その部分については今後協議をいただければと思います。

委員長

本日の会議の趣旨は、循環バスについて協議を行うものであります。契約は平成25年度まであるということですよね。ですから平成25年度は現行で行くという解釈でよいですよね。デマンド交通等についていろいろご意見いただきましたので、これから先協議いただければと思います。

平成26年度以降の件ですが、高齢者のみならず学生、運転免許証の非保持者の方々の日常生活の足の確保という観点から公共交通は必要であり、利用者拡大を図る観点から、内容改善により利用者拡大の余地がある、70才の需要増加が見込まれることから市内循環バスを継続する。

市内循環バスは継続とし、要望事項、アンケート分析結果を検討材料とし、さらなる利便性向上を目指して平成26年度に向け運行改正を進めていくということでよろしいでしょうか。異議の無い委員は拍手をお願いします。

各委員

≪拍手多数≫により決定

委員長

ありがとうございました。予定されていた議事については終了いたしました。せっかくの機会ですのでその他、ご意見やご提案ございますでしょうか。

委員

旭市の循環バスは、大人も子供も運賃100円でしょうか。

事務局

運賃は100円のほか、就学前児童または障害者手帳提示の方は無料です。

委員長

他にございますか。無いようであれば終了いたしますが、私が思ったことを申し上げますと、我々利用者側の代表ということですけれども、何人かは残り、何人かは改選により交代します。ですので、継続して検討していく場が必要ではないか。そのあたりを意見とさせていただいて、委員長を解任させていただきます。ご協力ありがとうございました。